

2016年3月2日

船舶用機械装置累計出荷台数 5万台達成

ナブテスコ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：小谷 和朗）は、1963年に『船舶用空気式操縦装置』初号機を出荷して以来、半世紀以上にわたり順調に出荷台数を伸ばし続けてまいりました。

1984年1月には船舶用機械装置累計出荷台数1万台を、2006年11月に3万台を達成し、このたび、2016年3月1日に累積出荷台数5万台を達成致しました。

この間、制御方式は空気式から電気式、マイコン式へと時代と共に進化を遂げ、制御対象機器も主機関をはじめ、可変ピッチプロペラ、船用蒸気タービンなど、多岐に渡る制御対象に実績を広げ、出荷台数を積み上げてきました。

また、環境規制の強化に伴い普及が進む「電子制御式ディーゼルエンジン」に対応した船用機関制御システム、油圧機器、センサー等の製品にも積極的に取り組んでおります。今後も独自のモーションコントロール技術を活用し、世界中の安全・安心・快適な航海を支えていきます。